

山口県下関市 子育て支援センター「つくしんぼの会」

地域に出向き、ネットワークで親子を支える子育て支援を展開

○拠点の概要

運営主体 社会福祉法人勝山園
実施形態 センター型
所在地 〒751-0874
山口県下関市秋根新町 12-12
電話番号 083-256-8058
開設時期 平成6年
開所日時 月～土 10:00～16:00
スタッフ 常勤2名（保育士2名）
利用者数 年間延べ約7,200人

○地域性や特徴

本州の最西端に位置する人口約30万人の中核都市である下関市は、古くから湾港・漁業基地として栄えてきました。子育て支援センター「つくしんぼの会」は、市内でも比較的新しい住宅地にあり、周辺では宅地造成や道路の開発整備計画も進んでいます。子育て中の親子が地域とつながれるよう積極的な子育て支援の取り組みが実施されています。



○地域に出向いた支援を積極的に実施

勝山保育園の中に設置されている「つくしんぼの会」は、「お母さんを元気にすることが子どもの幸せにつながる」という視点で様々な取組を実施しています。

利用者は登録制により、少人数で遊ぶ「ワイワイプラザ」、年齢別遊びをする「スマイルひろば」、季節に応じた遊びの「つくしんぼ教室」のほか、父親参加イベントなども実施しています。長期間拠点に来ていない親子がいる場合は、電話や訪問などで近況を把握したり、拠点に来やすくなるような声かけをしています。

また、センター内に掲示板を設置し、利用者が意見や要望を貼ることができるので、拠点の運営に利用者の声を活かされています。

さらに、子育てサークルへ出向いて遊びを提供したり、老人会と連携して親子との交流会を開催したり、保健所の乳児相談教室へ出向いたり、積極的に地域に出向いた支援を行っています。「どこにどんな人や窓口があるのかを知っておき、それを増やすことで子どもや子育て家庭に対して、より質の高い子育て支援サービスを提供できる」という考えを大切にしています。

○「こどもなんでもネットワーク・下関」として様々な機関と連携

下関市小児科医会の呼びかけで、子どもに関するあらゆる問題に対して意見交換をする「こどもなんでもネットワーク・下関」が平成9年に発足しました。現在、小児科医・保育士・学校教諭・保健師・子育て支援活動者・児童相談所や養護施設の職員など、約65名が会員となっています。事務局は「つくしんぼの会」のある勝山保育園。月1回の定例勉強会でお互いの事業・活動内容など紹介し、意見交換を行っています。こうした地域のネットワークが広がることにより、きめ細かな親子への支援が可能となり、子育ての孤立化を防ぐことにもつながっています。